

浜松ハーモニーロータリークラブ凋報

No. 1 0 9 8 2022.11.30(水)

2022~23 年度 RI 会長 ジェニファー E。ジョーンズ RID2620 ガバナー 淺原 諒蔵 (静岡ロータリークラブ)

IARMON'

Hamamatsu Harmony RC Weekly Bulletin

会長挨拶

本日はゲストに浜松中 RC・名誉会員の 山口様をお迎えしての例会です。山口様 には後ほど卓話を賜ります。

先週は祝日のため、本日は2週間ぶりと なります。そんな中、現在はサッカーのカ タールW杯も開催されており、日本の勝利

そして決勝トーナメント進出を願い応援しましょう。 さて、11月18日の午前中にRI会長ご夫妻歓迎の集いが、 静岡市の浮月楼にて開催されました。ジェニファー会長の イマジンロータリーのお話から、これからのロータリーは 変化をうけいれ、そして新しいカタチのロータリーを創造

していこうという意志が強く感じられ、そして女性会員比

率の向上が急務であることをより一層強く感じました。 安間 PG は全て英語にてお話しをされ、非常に素晴らしか ったと思います。中村 GE は非常に非常に流暢な日本語で お話をされました。アメリカのサウスダコタにて取り組ま れている、人身売買撲滅の活動についてお話しをされ、奉 仕活動にかける非常に強い思いを感じました。短い時間で はありましたが、非常に有意義で参加させていただいたこ

本日の例会は山口貴司様による卓話です。山口様は「超我 の奉仕賞」を受賞されています。

とに感謝申し上げます。ありがとうございました。

「超我の奉仕」(Service above self) は1950年デトロ イトでのロータリー国際大会にて、ロータリーの標語とし て正式に承認されました。さらに1989年の規定審議会 で、ロータリーの第一標語として採択されました。

そして「超我の奉仕賞」は、個人のロータリアンに贈られ る最高の栄誉賞であるといわれる賞であります。また、こ の賞はロータリーを通じて積極的に献身的な活動を実践 し、他の人々を助け、模範的な人道奉仕を実証した人々贈 られるものです。

そのような賞を受賞された山口様より、本日お話がきける ことに感謝申し上げます。皆様そして当クラブにとって、 ロータリーへの理解がより深まり、そして今後の活動へと つながることを願いまして私の挨拶とさせていただきま す。本日もよろしくお願いいたします。

山口貴司様(浜松中ロータリークラブ名誉会員)

ビジター

佐野力哉会員(富士ロータリークラブ)

加藤健司

プログラム 「ネパールの支援活動に ついて」山口貴司



私の奉仕活動

- 浜松市民として、医師として、ロータリアンとして地域社会や時代の要謝
- にした。 ボパール支援活動 個人の想い→組織(NPOブッダ基金 浜松中RC 浜松RC 分区)



- 1. この世の貧困にどう立ち向かうか 医療 教育 産業支援 女性の地位向上
- 2. 与える支援から自立支援へ
- 3. Give and Take 何を受け取るの?

ネパールの医療援助の困難性

- 療保険制度がない 者は医療費を払えない
- たを対象にすれば病院の経営は成 つけれどもNGOとして営利は追求 への信頼の消失

今後のこと

- 2 旅をした先々のロータリ 天竜川RC 駒ヶ根RCなど)
- 3 恕の精神

幹事報告

配布物:ロータリーの友12月号 クリスマス家族参加のご案内、次週例 会のご案内

スマイル

加藤健司 (11 月 30 日の当クラブのゴ ルフコンペかぐや姫カップに参加、順 位は7位でしたが、よい親睦ができま した) 安間みち子 (浜松中 RC 名誉会 員の山口先生に卓話にお越しいただ きました。長きに渡るネパール支援の お話を楽しみにしています) 中村皇積 (富士RC の佐野様、お会いできてう れしく存じます。山口先生、卓話を楽 しみにしています) 佐野力哉 (本日は 例会に参加させていただき、良いとこ ろを富士に持ち帰らせていただきま す)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp